

中原小ホットニュース¹⁰

里山体験

しらがつじゅういちにち
七月十一日に、里山自然体験学習がありました。
よねんせい よしわら
四年生が、吉原の「ごんべえ村」で野外活動や立岩水源
さわのぼ たいけん きちよう けいけん
での沢登り体験など貴重な経験をしました。

大自然には危険なものがいっぱいあります。危険な体験をするのはもちろん怖いけれど、笑顔で楽しく体験をすることができました。最初に自己紹介をして、その後、仲をちよつとずつ深めていき協力し合ってミツシヨンをクリアしました。里山体験が始まった時よりも仲がよくなりました。いい体験ができました。

四年 きらり

私は、自然体験活動を通して自然の良さと怖さを知ることができたので、もしものことがあれば、教えてもらったことを使おうと思いました。川の流れはいつも同じではなくて渦のように流れているときもあるということを初めて知りました。同じ班の人と初めて会ったときは、関わったことがなかった人だったので、仲良くなれるか心配だったけれど友だちになりました。

四年 こう

里山自然体験をして怖さと楽しさを味わえました。人が浮くところは黒い波のところだというのを初めて知りました。友達と関わり合うときには、少ししゃべったことがない人もいて緊張したけれど最後のときには、みんな仲良く協力しあってできたのでよかったです。

四年 ゆい

景色がよく自然がきれいでした。上から見るとよく見えて素敵だと思いました。沢登りの所が一番きれいでした。川が自然に囲まれていました。最初は緊張していたけれどみんな優しく安心しました。仲良くなったら緊張もなくなり楽しくて困ったときには協力しました。沢登りの最後に飛び込むときに一緒にやろうと声をかけて一緒に飛び込みました。

四年 さあな

初めは怖かったけれど後から楽しくなってきました。沢登りのときは、のぼって滑ってまたのぼりました。ぼくは、二班のグループでした。みんな話をしてみんなと仲良くなれてよかったし、楽しかったです。みんなでご飯を作りました。

四年 ゆうげん

里山自然体験活動で沢登りをしました。沢登りが終わった後、飛び込みをしました。一班の人たちは全員飛び込みました。最初は深くて沈んでいったけれど、そのあとは、ライフジャケットがあったのでうきました。友達は、多分一人できました。名前はとうり君という人です。一緒の班でした。

四年 わかまる

わたしは、里山自然体験活動をして川はともあぶないということが分かりました。流れがとても強いし急に浅くなったり深くなったりするからです。最初、班の人と仲良くなれるかなと思っていましたが、午前中にした五感ゲームをしているときに楽しくしゃべってから仲良くなれたのでよかったです。仲が良かった人ともっと仲良くなったかなと思いました。とっても楽しかったです。

四年 あかね

ぼくは、里山の自然のことは危険だと思いました。理由は、沢の所で足をとられてこけそうになって川の流れがとても強かったし、足場がツルツルしてこけてしまいそうになったからです。友達と五感ゲームをして楽しく遊び、バーベキューをしたり遊んだりしたのもっと仲良くなったと思いました。

四年 しんたろう